

株式会社インフォトレンドズ

2009年1月21日

国内の印刷機用ワークフローソフトウェア市場規模と予測を発表

- オフセット印刷機用とデジタル印刷機用を合わせた2007年のワークフローソフトウェアの合計新規販売ライセンス数は1,104本、金額ベースでは30億3,100万円でした。また、保守費用やアップグレード費用などを含めた総売上は46億5,100万円でした。
- 2008年～2012年における新規販売ライセンス数のCAGR(年平均成長率)は13%であり、2012年には2,029本に達すると予測しています。
- オフセット印刷機用は既に普及率が高いことから2008年～2012年におけるCAGRは-6%とマイナス成長が予測されますが、デジタル印刷機用は実売価格が1,000万円前後の業務用カラーデジタル印刷機の普及が見込まれることから23%のCAGRを予測しております。

株式会社インフォトレンドズ（東京都渋谷区広尾1-3-18 広尾オフィスビル、代表取締役：塚本卓郎）は、国内市場における印刷機用ワークフローソフトウェアを含むソリューションソフトウェア市場の予測レポートを発表しました。

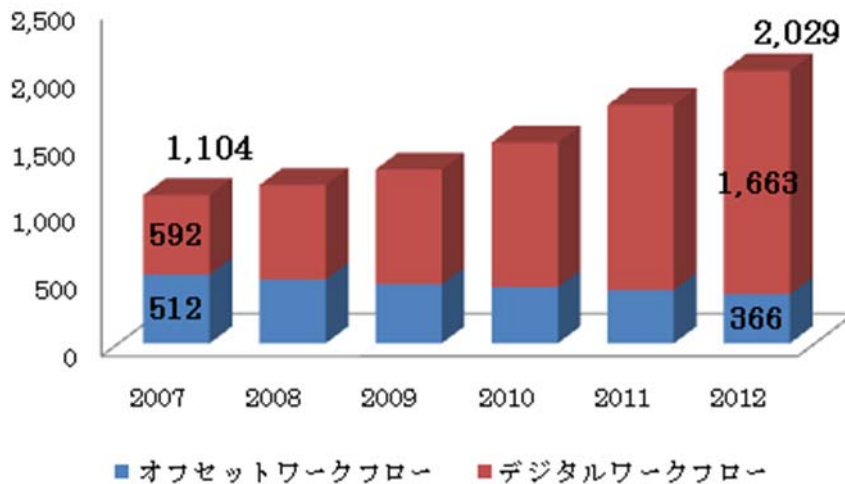
オフセット印刷機用とデジタル印刷機用を合わせた合計新規販売ライセンス数は、2007年の1,104本から2012年には2,029本に増加します（CAGR: 13%）が、販売金額は2007年の30億3,100万円から2012年には24億5,000万円へと減少（CAGR: -4%）し、また、保守費用やアップグレード費用などを含めた総売上（オフセット機用・デジタル機用合計）は、2007年の46億5,100万円から2012年には48億5,400万円へと増加（CAGR: 1%）すると予測しています。

この背景として、まずオフセット印刷機用ワークフローの普及率が既に高いため今後市場競争が激しくなることが挙げられます。オフセットワークフローの新規販売ライセンス数の2008年から2012年におけるCAGRは-6%、販売金額でも-15%、また、総売上についても-6%とマイナス成長になると予測しています。

これに対して、デジタル印刷機用ワークフローは、実売価格が1,000万円前後の業務用カラーデジタル印刷機の普及が見込まれることから、このセグメントにおける新規販売ライセンス数の2008年から2012年のCAGRを23%、販売金額では16%、総売上では19%と予測しています。

図 1、2008 年～2012 年国内ワークフローソフトウェア新規導入実績と予測（本）

2008 年～2012 年の CAGR: オフセットワークフロー: -6%、デジタルワークフロー: 23%、
ワークフロー全体: 13%



上記の国内市場規模と予測、および市場分析は、2008 年 12 月に(株)インフォトレンドズより発行されたマルチクライアントスタディレポート、「2008 年国内 POD ソリューション市場動向分析と予測」に掲載されています。

なお本レポートには、Web-to-print 用ソフトウェアと VDP（バリアブルデータ印刷）用ソフトウェアの市場規模と予測、および市場分析、日米のプリントサービスプロバイダー比較、日米 POD ソリューション市場比較、POD ソリューションソフトウェア製品最新動向、海外プリントサービスプロバイダーにおけるソリューション導入成功事例紹介、POD ソリューションに関わる標準化の動向についても詳細に報告されています。

※ワークフローソフトウェアには、プロセスマネージメントおよびプロセストラッキングのモジュールが含まれます。またプリフライト、トラッピング、インポジションといった特定のプリプレスのタスクを実行するためのモジュール、RIP（ラスターイメージプロセッサ）そのものを含みます。オフセット、デジタル、あるいはオフセットとデジタルのハイブリッドの環境においては、異なるソリューションが用いられます。

※Web-to-print 用ソフトウェアは、顧客や印刷バリューチェーンの他の構成メンバーに対してウェブを介したインターフェイスを提供するために使われ、その目的は商用、協業、顧客向けサービスです。共通の機能として、仕様に基づいた入札、入稿、進捗管理、電子カタログ、テンプレートライブラリー、またソフトプルーフイングが含まれます。このカテゴリーのソフトウェアは、ソフトウェアライセンスの提供やホスティングを用いたビジネスモデル（SaaS/ASP）などを通じて提供されます。製品の例として、EFI 社 Digital Storefront、Press-sense 社 iWay、ゼロックス社 FreeFlow Web Services、XMPie 社 uStore などがあります。

※VDP (バリアブルデータ印刷) 用ソフトウェアは、デジタル印刷機と共に利用され、バリアブル (可変) データ印刷用組版データ生成を行うソフトウェアです。宛名印刷や差し込み印刷用の基本的なソフトから複雑かつ大量のトランザクションドキュメントを高速に処理するソフトまで幅広い製品が含まれます。このカテゴリーに含まれる製品の例として、XMPie 社 uDirect Studio/Personal Effect、モリサワ社 MVP、富士フイルムシンプルプロダクツ社 Form Magic、GMC Software 社 PrintNet-T などがあります。

※POD (Print On Demand) とは、製版工程を経ずに、必要なときに必要な量を随時印刷するデジタル印刷技術。小部数印刷での一部あたりの印刷コストを低減でき、頻繁なデータのアップデートに対応し、一枚一枚異なる内容を印刷する可変印刷でのデータベース活用など、IT 時代の印刷方式として注目を集めています。

株式会社インフォトレンドズについて <http://www.infotrends.co.jp/profile.html>

株式会社インフォトレンドズは、米国のボストンに本社を置く InfoTrends 社の日本法人です。InfoTrends 社は、ワールドワイドでデジタルイメージング、ドキュメントソリューション市場に特化した綿密な調査活動を展開していることでは高い評価を得て、お客様に市場動向の分析レポートを提供し、市場コンサルティングを行っています。株式会社インフォトレンドズは日本および中国をはじめとするアジア地域の調査活動を統括し、国内のお客様にワールドワイドレポートの販売、コンサルティングをおこなっています。調査内容、発行レポートの詳細については以下の URL をご参照ください。

本社サイト：<http://www.infotrends.com> 日本サイト：<http://www.infotrends.co.jp>

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

株式会社インフォトレンドズ

〒150-0011 東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル

マーケティングマネージャー 山内 亨

Tel. 03-5475-2663 Fax. 03-5475-2710

Email: info@infotrends.co.jp URL: <http://www.infotrends.co.jp>